聖なる犯罪者（2019）

BOZE CIALO
CORPUS CHRISTI

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国 ポーランド／フランス
色彩 Color
時間 115分
初公開日 2021/01/15
公開情報 ハーク
映倫 R18+

【解説】

「リベリオン　ワルシャワ大攻防戦」のポーランドの新鋭ヤン・コマサ監督がポーランドで起こった実際の事件を基に描き、第92回アカデミー賞国際長編映画賞にもノミネートされた実録社会派ドラマ。少年院を仮釈放となった若者が、ひょんなことから田舎町で新任の司祭になりすまし、次第に人々の信頼を得ていく姿を緊張感あふれる筆致で描いていく。主演はポーランド映画界期待の若手バルトシュ・ビィエレニア。

少年院を仮釈放となった20歳の青年ダニエルは、少年院時代に出会った神父の影響で熱心なキリスト教徒となり、前科者は聖職者になれないという決まりを知りながらも、神父になる夢を諦めきれずにいた。そんなダニエルが、偶然立ち寄った村の教会で新任の司祭と勘違いされてしまう。すると、これをチャンスと司祭になりすましてしまうダニエル。その言動は宗教者としては型破りながら、少しずつ村人の心をつかんでいく。そんな中、１年前に起きたある悲劇が今も村人たちの心に深い傷を残していると知り、問題の解決を目指すダニエルだったが…。

【クレジット】

監督	ヤン・コマサ	Jan Komasa	
製作	レシェク・ボヅァク	Leszek Bodzak	
	アネタ・ツェブラ＝ヒッキンボータム	Aneta Cebula-Hickinbotham	
脚本	マテウシュ・パツェヴィチュ	Mateusz Pacewicz	
撮影	ピョートル・ソボチンスキ・Ｊｒ	Piotr Sobocinski Jr.	
プロダクションデザイン	マレク・ザヴィエルハ	Marek Zawierucha	
衣装	ドロタ・ロケプロ	Dorota Roqueplo	
編集	プシェミスワフ・フルシチェレフスキ	Przemyslaw Chruscielewski	
音楽	エフゲニー・ガルペリン	Evgueni Galperine	
	サーシャ・ガルペリン	Sacha Galperine	
出演	バルトシュ・ビィエレニア	Bartosz Bielenia	ダニエル
	エリーザ・リチェムブル	Eliza Rycembel	マルタ
	アレクサンドラ・コニェチュナ	Aleksandra Konieczna	リディア
	トマシュ・ジェンテク	Tomasz Zietek	ピンチェル
	レシェク・リホタ	Leszek Lichota	バルケビッチ
	ルカース・シムラット		トマシュ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.